

皆さんの希望です 請願・陳情

請願・陳情は、皆さんのご意見、ご希望を市政に反映させるための制度です。請願を行う権利は憲法で保障されており、地方議会は、法の定めにより議員の紹介を通して行わなければなりません。一方、陳情は、取手市議会では、議会会議規則第145条により、議長が認めたものについては請願と同等に取り扱うこととしています。

請願

●井野台四丁目市道改良要望に関する請願：採択

〔請願提出者〕

馬場 巽氏

〔紹介議員〕

落合議員

〔討論〕

●染谷議員：市道は狭く、自動車のすれ違いができず、生活道路として不便である。また、火災発生時の消火活動にも支障がある。賛成。

●「政党助成金制度の廃止を求める意見書」提出を求める請願：不採択

〔請願提出者〕

くらしと平和を守る

ネットワーク取手

丸山敏郎氏ほか682人

〔紹介議員〕

関戸議員

〔討論〕

●関戸議員：制度により、国民は支持しない政党にも寄附している。支持する国民

手話が音声言語と対等な言語であることを広め、手話を言語として普及、研究するための環境整備を目的とした法律の制定を求める意見書の提出を求めるもの。

〔陳情提出者〕

取手市聴覚障害者協会
会長 浅野 弘氏

〔討論〕

●阿部議員：手話は言語であり、実際の生活に生かされるようにするための法整備は必須。制定されることで、ろう者が社会的に自由に生きられる。賛成。

●川又議員：他の都道府県の市町村では法律の制定に賛成または手話条例を制定している。県内で市だけでも市内で手話を通じるようにしていただきたい。賛成。

●子ども・子育て支援制度利用者負担額に関する陳情書：趣旨採択

幼稚園・認定こども園の1号認定子どもの利用者負担額を、公立、私立ともに同額とすること。幼稚園と保育所の保護者負担軽減を同率にすることを求めるもの。

〔陳情提出者〕

あづま幼稚園
園長 長塚利一氏ほか7人

〔討論〕

●鈴木議員：幼稚園と保育所、公立と私立の格差をなくし、父母負担軽減を求め

追跡！採択した陳情のゆくえ

平成26年中に議会が採択し、市に対応を求めて送付した陳情について以下の報告を受けました。なお、紙面の都合上、要約しております。原文は市ホームページに掲載しております。

件名	処理状況
学校給食の安全確保に関わる陳情（陳情事項1）（平成26年3月24日採択）	・納入業者の決定は、給食運営協議会の中で申請書類等を審査し行う予定。 ・食材については、加工品の成分表及び細菌検査表を事前に取り寄せている。
取手市立藤代公民館のトイレ改修に関する陳情（平成26年6月20日採択）	・藤代公民館トイレの臭いは、尿石除去剤を定期的に便器に流し除去した。 ・既存の小便器を全て新しく取り換え、大便器は各階トイレの和式便器を1カ所だけ残り、残り全てを洋式トイレに変更する修繕を実施した。
取手市版「自治基本条例」制定についての陳情書（平成26年9月26日採択）	・自治基本条例は、自治に関する基本事項を定め自治の推進を図ることを目的としている。まずは、市民協働のまちづくりを進めることで、市民意識の醸成を図っている。
藤代公民館にエレベーターを導入する陳情（平成26年12月12日採択）	・エレベーター設置は、耐震補強工事、施設の老朽化に伴う大規模改造工事も同時に進めていく必要があり、関係各課と設置に向けた検討を進めている。

るもの。無条件で採択し、格差をなくす運動を進めるべき。趣旨採択に反対。
平議員：趣旨採択は、一度入ったら出てこない。陳情に賛成。就学前の親の負担はOECD平均で20%に対して日本は50%、すごく大変。趣旨採択に反対。
倉持議員：まだ不備がたくさんある制度だが、今回、福祉厚生常任委員会は趣旨採択とし、意見書を国に送る判断をした。これを支持し、趣旨採択に賛成。

開催！5/9 議会報告会

市民の皆さまに定例会の報告を行うため、議会報告会を開催します。

〔日時〕
5月9日（土曜日）
午後7時から

〔場所〕
福祉交流センター
多目的ホール
（市役所敷地内）

〔内容〕
平成27年第1回定例会での審議内容の報告

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。